拓水

10月号
No. 265

発行所
兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産業改良普及協会
〒652
神戸市兵庫区中ノ島2の2の1
発行人　兵庫県漁業協同組合連合会
会長理事　山田岸松
TEL　681－6954～7
一部　10円

怒涛

漁船保険四十周年とともに

その歩みを語る

兵庫県内海漁船保険組合
専務　浅井　政治

漁船保険の始まりは、全国漁民の多年の要望と室戸台風が日本列島を襲い大中小漁船に夥しい災害を齎した事等が切っ掛けとなり、漁船保険法案が俄かに国会に上程され昭和十二年漁船保険法が成立施行された。因って本県においても翌年摂播、淡路、兵庫県生魚運搬等三つの漁船保険組合を設立し漁船保険組合の看板は新しく塗り替えられた。けれども日毎に戦局は厳しく敵機の本土来襲と空爆は熾烈となり、軍需工場事業場は勿論のこと市街地等も無差別攻撃により地も焼土化し遂に敵艦載機の機銃掃射を受けて人命財産共に危機に陥され、食糧は乏しく栄養失調に落ち入る者も続出し、銃後も全く戦場化しつつ遂く或は至近距離から焼夷弾の落下音や一屯爆弾の炸裂音、衣を裂く様な悲鳴、人々は不安に駆られ眠れない何日かを惨禍の中で過し呆然と焼跡に立ち竦む姿を幾度も見たものである。焼出され、事務所も再四移転した。私は当時兵庫県警察本部勤務中であったので空爆下避難民の誘導や市民の人命財産を守る責務があり、危機に際しての待避は許されなかった。上司同僚一同と力を合せ職場を死守したが雨と降る焼夷弾には及ばず遂に県庁本館を焼失、切歯扼腕したものである。兎角にも全域に莫大な損害と尊き犠牲者を出し第二次世界大戦は陛下の詔勅と共に終った。このような悪夢は二度と見ないで済む様にと願いつつあった。

戦後、この漁船保険法では解決の出来ない問題点も続出した為に、漁民の福祉増進を一段と高めることに善処し、関係者鋭意検討を重ね漁船のだ捕、抑留、乗組漁船員等の損害を救済する特殊保険制度を設け、即刻施行更に小型船主の為に都道府県知事に加入区の指定を告示させ、その加入区に所属する指定漁船の全船が漁船保険に加入する義務付保制度を設け、更に保険料負担の軽減を図り加入促進を図る新制度発足させる企画を採り、漁船保険法を廃止して昭和二十七年漁船損害補償法を施行、漁民の福祉増進の実を挙ぐることになった。以来国庫負担率、満期保険制度の仕組、事故給付等に対する範囲の拡大等の変更又は改善を行った。

加うるに漁費の加入奨励補助並びに市町村の助成措置等を要請し、漁船保険の普及宣伝に努める傍ら新種保険と取り組み、大型漁船を対象に先づ漁船積荷保険の試験実施を行って好評を博し既に五カ年間の試験期間を経過したが更に臨時措置法を改正し引続きその期間を延すことになった。当時積荷保険と同時発足することを企画されていた漁船船主責任保険は尚慎重に調査検討を要するものと認定され、海外の保険先進国である欧米の関係諸国に調査団を派遣しその制度及び法令関係を調査研究すると共に国内調査に重点を置き、検討を加えた結果の取纒めが出来、成案を得て漁船船主責任保険、漁船乗組船主保険関係の臨時措置法が成立施行され、現在試験実施中である。既存の特殊保険の作動する地域は現在のところ概ね北方四島及び竹島、尖閣列島周辺のみであるが現実は非常にむつかしい問題もあり取り敢えずこのような新しい救済措置を採り漁船保険事業の万全を期した次第である。漁船保険は常に漁業者を中心に漁民と共に歩く事に心掛けているが戦前戦後を通じ、長い年月を実に苦難な道程を辿りつつも漸くにして桑下六十二漁協組所属漁船七千数の全船義務加入を実現し、保険金額七十二億七千万円を補償し、年間事故数二四〇六件、保険金一億五千六百万円を支払った実績を収め、何ら不安感のない円滑なる業務運営を続けている。当組合の基盤は充実され益々の発展と繁栄の兆見ゆるとき、奇しくもここに組合創立四十周年及び漁船損害補償法施行満二十六年を迎えるに当り、日頃何かとご厚情をもって指導下さる当局並びに関係の皆さんに対し衷心より感謝の意を表すると共に更に今後のご指導ご支援下さるよう願うものである。

多謝

瀬戸内海の環境保全（下）

水産公害対策基金
専務　森本勝巳

すなどり

「瀬戸内海環境保全特別措置法」が多くの経緯をへて成立したことは前号に書いたが、我々としては運動の成果として法律ができたことは喜ばなければならないが、その内容の方がより重大である。ここで新法の解説をしようとは思はないが、ポイントとしては、さきの政府の環境保全基本計画に対応して府県の基本計画の作定するということ、更に水質総量規制の制度を導入したこと、富栄養化対策が盛りこまれたこと、また自然海浜の保全地区制度が設けられたことこのほかに赤潮発生機構の解明や海難による大量の油の排出の防止等に努めなければならないという努力規定が入った点など、従来の臨時措置法と較べて新しく追加され拡充された内容である。

時限立法ではなく恒久法として腰を据えてこれに取り組む姿勢についたということは大きく評価できると思うがこれで果して本当に瀬戸内海がきれいになるのか、またどこまできれいになるのかという点については軽々しく予断はできない。或る学者によれば「瀬戸内海に入ってくる汚染物質の量は年々増加して、海の持っている浄化作用の能力を超えた量が流入しているので徐々ではあろうが矢張り汚染は進行するであろう。ただこの法律がその汚染の進行にブレーキをかけることになるが、そのブレーキの踏み方の強さをコントロールする役割に期待するしかない。」と語っている。要するに徐々に衰弱してゆく躰をあらゆる手当をして出来るだけ永持させるしかないといっている訳で、漁業の立場からいえばまことに心細い気がする。

このような見方が悲観的に過るかどうか別として、海に生きる我々としては最善の努力を尽さねばならない責務があるし、人間の叡智と努力に期待したい。瀬戸内海に流入する汚染物質は色々あるが、人間の経済活動や日常生活の中から出てくるものが大部分である。身近かなものとして合成洗剤の適正使用も燐の低減に連るものであるし航空船舶特に油タンカーの事故防止は海の油汚染防止の決め手である。このようなことは人間がやる気になれば可能なことであって、法律の規制以前の問題でもある。

ただこのためには地域住民全部の瀬戸内海に対する認識・意慾の昂揚が不可欠である。政府の基本計画にもこの点が強調してあるが、今程このことが重要な意義をもつことはないと思われる。特に海に生活の場をもつ水産人としては人一倍の認識と実践が必要である。

昭和三〇年代、この瀬戸内海において「栽培漁業」という概念が本県の内橋潔先生から打出されたとき誰もよく理解できなかった時期があった。自然の摂理に挑戦するものであるとさえ言はれたが、（社）瀬戸内海栽培漁業協会の研究と努力によって次第に理解され定着して、今では二〇〇海里時代の沿岸漁業のピンチヒッター否救世主とさえ位置づけられようとしている。長い試練の時間を経て、今や花が開きつつある観がある。

瀬戸内海の漁民はこの経験をもっている。栽培漁業と環境問題とは次元の異るものではあるが結果は不離一体のものである。今そこの尊い経験を活して我々自身が自分の問題として瀬戸内海環境保全に取組むべき秋に来ていると思われる。

9・9 坂井知事を励ます会

兵庫県知事選挙は、十月四日告示され、二十九日の投票日に向け全県下で選挙戦が繰り広げられている。

これに先立ち漁政懇話会（漁協系統八団体構成、会長山田岸松）では去る九月九日、三選をめざす現知事坂井時忠氏を激励する会を開催した。

知事を激励する木下津居山港漁協長

漁政懇話会は、九月九日午前十時三十分から神戸市葺合区の神戸商工貿易センタービル二十三階大会場で「坂井知事を励ます会」を開いた。県下全漁協代表者漁婦連会員等百七十名余が出席した。

司会を水産公害対策基金田会長は「過去八年間の坂井県政に感謝し、この選挙には全漁民有権者は言うにはば各人が漁業界以外から三票以上獲得するよう努力し、坂井知事に対する信頼を数で如実に示すべきである」とあいさつし、このあと各海区等を代表して次の各氏から激励と支援の言葉が述べられた。

摂播海区代表者　河村　秀治
高砂漁業協同組合長　淡路海区代表者　河村　秀治
淡路水交会長　坂口　市松
但馬海区代表者　木下　清
津居山港漁業協同組合長　木下　清
県漁青連代表者　小南　慶三
県漁婦連代表者　来田　照子
神戸市漁協婦人部長　来田　照子
漁青連会長

これらの力強い激励にこたえて、坂井知事は「県下各界からの提言の実現に努力し、愛と信頼のある県政を推進して県民の期待にこたえたい」と決意表明がなされた。このあと森漁港協会長の乾杯で懇談、最後に西上信漁連会長発声の万才三唱で必勝を誓い合って閉会した。

10・29投票日

二万五千粁の視察を終えて

兵庫県内海漁船保険組合
専務　浅井政治

漁船保険中央会は外国の二百海里経済水域の実施並びに漁船の操業状況等の調査を行ない、この七月から始めた海外操業救済事業及び漁船船主責任保険の円滑な運営に資するため、全国漁船保険組合から十三名を選抜し、去る八月二十一日調査団結成、八月二十九日成田国際空港を出発してオーストラリア、ニュージランドの両国政府、洲政府機関及び法務代理人等の関係方面を訪問、調査目的とその責務を全うして九月十二日全員恙なく元気で帰国した。日程外の行動として日本国大使館、領事館、ホバート市役所、日本船員クラブ等を表敬訪問、特令全権大使彫井梅夫殿や多数の高官と面接し親しく懇談を重ねた。公私多忙の中を私達の為時間を作って下さったことに感謝している。私達の十五日間に亘る拙い視察状況は次の通り、何かの参考ともなれば幸甚である。

一、オーストラリア中央政府関係

(一)、オーストラリア中央政府第一次産業省を訪問、同省では水産行政次官を初めオイル公害、水産経済、漁業経済、水産技術、水産行政、水産政策等の各担当者七名の歓迎を受け、会議室に招ぜられ同国水産の現況について概ね次の説明受けた。(1)、二百海里水域の宣言は九月末日までに行う手筈が出来ている。英連邦の関係等もあって遅れることがあっても年末迄に宣言したい。(2)、日本との漁業合弁会社設立関係は問題がある。今後一段と友情を保ち発展させていきたい。(3)二百海里以内の外国漁船操業については漁獲量、乗組漁船員数等に基づいて入漁料を徴収する。(4)、漁期と操業漁場については漁業計画を添えた許可申請を提出させ、これに基づいて許可を与える方針。(5)、漁船の入港、修理港等は指定する(6)、操業希望申込み国は既に日本、ソ連、米国、韓国西ドイツ等十カ国程度となっている。(7)、魚類の国内消費量は僅かであるが漁業の振興と漁場開発を国策として企画し、実行に移しつつある現在、七十フィト以上の漁船建造費に対し二十五%の国費補助を行っている。(8)、小型漁船は国策に添わないので優遇措置はしていない。(9)、漁船の建造費は国庫補助、個人資金、残りは市中銀行の融資を受けている。金利は五%から八%程度、高利貸金利十八%である。(10)、漁業協同組合の組織は数人の集りで届出することで、任意組合の設立が認められた組織だったものではない。(11)国営保険及び船体だけの保険はないが建造物火災その他総合保険会社があってそこで引受けている。在籍漁船のうち八十%程度加入し保険料は低い。(12)、漁業の将来に対する展望、国内漁業を盛んにし漁獲物は海外に輸出したい。日本で多量に高く買ってほしい。帰国された民の需要に応えている程度で港施設に与えた損害、河口港湾等の油濁公害について港湾公害は、洲政府、中央政府の法律に拠り厳重に取締り処罰される。船主船長に科せられる責任は厳しい。最終的には裁判所で罰して企画し、実行に移しつつある現在、七十フィト以上の漁船建造費に対し二十五%の国費補助を行っている。(8)、小型漁船は国策に添わないので優遇措置はしていない。(9)、漁船の建造費は国庫補助、個人資金、残りは市中銀行の融資を受けている。金利は五%から八%程度、高利貸金利十八%である。(10)、漁業協同組合の組織は数人の集りで届出することで、任意組合の設立が認められた組織だったものではない。(11)国営保険及び船体だけの保険はないが建造物火災その他総合保険会社があってそこで引受けている。在籍漁船のうち八十%程度加入し保険料は低い。(12)、漁業の将来に対する展望、国内漁業を盛んにし漁獲物は海外に輸出したい。日本で多量に高く買ってほしい。帰国された民の需要に応えている程度で港施設に与えた損害、河口港湾等の油濁公害について港湾公害は、洲政府、中央政府の法律に拠り厳重に取締り処罰される。船主船長に科せられる責任は厳しい。最終的には裁判所で罰金額が決定される。殊に危険な状態を無視して事故発生させた場合の責任には重罰を科せられる。この法令は河口の上流九粁迄の範囲に及ぶものである。(14)、日本漁船の乗組員はよく教育され素質よく争い事も起さず市民に迷惑を掛けることもなく、優秀で好感をもたれ歓迎されている。(15)、その他省略。

二、州政府関係

(一)、タスマニヤ州政府水産局を訪問、水産局長シュー一行は、日豪合弁会社の性格と背景、船舶修理施設、漁獲物量、漁船の建造資金、流通状況等について質問を行ったところ次のようであった。(1)、船舶の修理施設は民間分は極めて小規模で、三百トン級の修理には技術の進んでいる州政府海運局の施設を利用すればよく、日本の技術者がいなくとも部品さえあれば事がたりる。(2)、漁業実態は地先海域で主として海老類蝶、鯵、かき、貝柱等で市民の需要に応えている程度で籠を沈めて捕獲しており漁法は幼稚である。取った魚貝類は港内岸壁に漁船を横付し、荒料理を施し買出の市民に自販している。完備した大型冷凍冷蔵設備はない。(3)、油濁公害について州関係法令の説明があったが中央政府と大差はなかった。ハリソン部長は我々一行を港湾に案内され、海老漁船、魚貝類直販の状況、港等について現場に臨んで詳しく説明された。

(二)、ニューサウス、ウエールズ州政府の船舶局を訪問し、シドニー港湾局長ドットウエル氏が応待され、油濁公害、船舶撤去法等の施行で船主、船長責任につき法規の抜すい資料を用意されていて詳細な説明があった。前記の如く質疑応答を重ね友好裡に視察目的を了し係局員の案内でポートタワーでの港出入船舶の管理体制状況を見学、更にシドニー港をランチで視察、調査を行った。世界第三位の良港と誇り実に立派である事に感動した。

国立動物園にて

〔キャンベラ市〕
オーストラリア中央政府第一次産業省にて
スタックマン水産行政次官他係官と一行

三、ニュージランド政府関係

(一)、首都ウエリントン市で同国政府農林省を訪れた。水産担当のティラー次長が応接され、日・ニュージ、両国間の水産業協定等に関連し概ね次のような説明があった。(1)、二百海里宣言は九月末日までに行う。遅れても今年中に宣言する。現在はまだ宣言はしていないが経済水域は決ったものとして行動している。(2)、日本国のいか操業漁船八隻の入漁を許可した。(3)、漁業政策を積極的に進めているので日本の漁業技術を修得させる為、この八隻に自国漁民と乗り組ませるか又はこの船団に自国漁船を参加させる考えで準備中であるその成果について期待している。(3)、入漁料は徴収し漁場、漁種、漁獲量等は許可する。いか類は地元では喰べない。(4)、国内漁獲の主たるものは海老（伊勢海老）、アワビ、カキ、貝柱等であるが国内消費量は一割程度に過ぎない。漁獲量の半分は日本、残りは韓国等に輸出している。海老やアワビ類の資源は乱獲により次第に減少している。貴国で漁価を高く多量に買って貰うことを希望する。(5)日、米、韓、ソ連等の入漁申込みがあるが日本国漁民には、いか、まぐろ延縄、トロール等の操業は許可する。(6)、国内漁船数百九十トン型二隻、五十トン以上六隻、五十トン以下三十隻位で他は小型船合せて六百隻位のものである。漁協も公団もないが農漁業省の下で流通関係者、セリ市会社個人の三代表者が漁業振興委員会を設け、水産行政に関与し円滑な運営を計っている。(7)、日本の漁船乗組員は善良で批判はないし、今後共に提携し友交を重ねていきたい。

右より　中央会長沼常務　浅井専務
　　彫井特命全権大使　石川県吉島組合長
　　茨城県小貫組合長
　　ニュージランド日本大使館にて

四、法務代理人等

(一)、ウエリントン市においてPIサービス法務代理人弁護士ウッド氏、財務担当者マックウエイ嬢等面談し政策を積極的に進めているので日本の漁業技術を修得させる為、この八隻に自国漁民と乗り組ませるか又はこの船団に自国漁船を参加させる考えで準備中であるその成果について期待している。(3)、入漁料は徴収し漁場、漁種、漁獲量等は許可する。いか類は地元では喰べない。(4)、国内漁獲の主たるものは海老（伊勢海老）、アワビ、カキ、貝柱等であるが国内消費量は一割程度に過ぎない。漁獲量の半分は日本、残りは韓国等に輸出している。海老やアワビ類の資源は乱獲により次第に減少している。貴国で漁価を高く多量に買って貰うことを希望する。(5)日、米、韓、ソ連等の入漁申込みがあるが日本国漁民には、いか、まぐろ延縄、トロール等の操業は許可する。(6)、国内漁船数百九十トン型二隻、五十トン以上六隻、五十トン以下三十隻位で他は小型船合せて六百隻位のものである。漁協も公団もないが農漁業省の下で流通関係者、セリ市会社個人の三代表者が漁業振興委員会を設け、水産行政に関与し円滑な運営を計っている。(7)、日本の漁船乗組員は善良で批判はないし、今後共に提携し友交を重ねていきたい。

五、日本大使、領事館等

(一)、ニュージランド首都、ウエリントン市駐在の日本大使館を訪れ、特命全権大使彫井梅夫殿に面接し、両国漁業交渉妥結に至る迄の困難さを語られ、ご苦労の程が窺われた。又、美し海現地民の好評を博している日本人は素質が良いと信頼されている。この事実は現地新聞に発表され、テレビラジオ等でも放送されたとの事であった。この試みは日本漁船が初めて行った措置で他の外国漁船には見られないし原地民の感情もよくない様である。

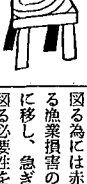
(二)、オーストラリア首都キャンベラ市駐在日本大使館を表敬訪問、大使公用で不在の為、浜田一等書記官に応待され、豪州関係国情につき説明され、心温る懇系の接待を受けた。私達は出漁船の安全と乗組員の手厚い保護を要請、大使への伝言を依頼し辞した。

(三)、メルボルン市、シドニー市、オークランド等駐在の日本領事館等の訪問を行ない、総領事、領事、書記官等多数の方々にお会い出来て嬉しく思っている。書記官の中には赴任以来日浅く、漁船保険関係は詳しくないので勉強の為、教えてほしいと種々の質問もあり熱心にメモされていた。（詳記省略）

六、その他

(一)、静岡県焼津市と姉妹都市になっているホバート市役所を表敬訪問したところ、プライスター市長自ら一行を歓迎され早速、市貴賓室に招じられ市役所内を自ら案内、視察団全員に名誉市民のバッチを贈呈され、懇談に花が咲いた。一行は日本漁民に対する今後益々の助力を願って市役所を辞した。

(二)、日本漁船員クラブを視察し、ボンビヴラ支配人と面談、船員に対する処遇施設等の説明を聞いた。(三)、ブリスベン市居住の漁業コンサルタント佐野氏（現地帰化）に面談し、ブリスベン市周辺及びクイーンランド州の漁業実態、漁民の生活様式等について詳細な説明を聞き大いに勉強となった。



海難遺児にあたたかい善意を

七、むすび

両国は何れも国土の広さに比し、人口は極めて少数である。野山も市街地も河川も海も共に美しく、空気も水も美味だった。全く汚れも知らない少女のようである。広い砂浜の海岸には漂着物一つなく、海面は紺碧に輝き金銀色の波が静かに寄せていた。四季の温度差は少く、九月二日から春の季節、樹木は新芽を吹き木瓜、木蓮、石楠花、つつじ、水仙等満開で公園の芝生の緑があざやかだった。走る車の殆ど日本製で現地組立工場で組立て販売されている。ホテルの室内備付のテレビ、ラジオ、家電製品は総て日本製であり、家庭用燃料は電力である。現地人種の差別はなく、食料も豊富で豊かな生活を楽しんでいる。街を歩いていても語りかけてくる人もあり殊に小中学生等は進んで日本語を勉強し関心をもっている様子が見受けられた。両国は共に風光明媚で公害もなく、益々発展の要素をもった素晴しい国であるが注目すべきは漁業専管水域二百海里実施に伴って競って新漁場の開拓と漁業振興を図ることを国策として取り上げ、各国との水産合弁会社、自国民を主体に漁業会社等設置の意欲を示しつつあり、日本漁業は更に締出される傾向にあることである。これらの空白を補う方策として国内沿岸漁業の開発に留意し、漁業振興を図る為には赤潮等に起因する漁業損害の防止策を実行に移し、急ぎ海域の浄化を図る必要性を痛感する。

暮らしの防衛
―いちだんと強化―
―くらし・ダンシン発足―

全水共

くらしの総合保障

漁協の共済に、新しい制度が仲間入り。「くらし」（生活総合共済）「ダンシン」（団体信用厚生共済）がそれです。以下、その内容を紹介すると……。

◎生活の総合保障

満期つき火災共済

ここ数年、漁村では風水害、地震などの自然災害に対する関心が深まっていますが、この災害への生活防衛ニーズに応えるため、生活の総合保障制度として今秋十月から新たに登場したのが「くらし」です。

「くらし」は火災・風水雪害、地震などあらゆる災害から家や財産を守るのをはじめ、どんな事故にかかわる家族全員の死亡・障害を保障します。そして満期時には満期共済金が支払われるまったく新しい共済です。では「くらし」には具体的にどんな保障が用意されているのか項目別にみていきましょう。

※家族の死亡・障害

まず、ご家族の方が、不慮の事故により、死亡したりケガをされた場合です。

死亡のときは、本人であれば加入額の二五〇％が家族であれば加入額の二五％が死亡共済金として支払われます。また、障害のときは、死亡時に支払われる金額に障害の状態に応じて定められている等級率を乗じた障害共済金が支払われます。

◎五〇〇万円加入の場合

●500万円加入の場合

	本人	家族
事故死亡とケガでしたとき	250万円	125万円
事故死亡とケガをしたとき	1級 250万円～14級 5万円	1級 125万円～14級 2.5万円

くらし掛金表　（共済金額100万円当たり単位：円）

構造種類	木造及び簡易耐火構造		1級構造 火災耐火完全構造及ぶ	2級構造 火災耐火構造
共済期間＼払込方法（年）	年払	半年払	年払	半年払
5	23,700	12,400	22,800	11,900
10	13,000	6,800	12,100	6,300
15	9,600	5,000	8,700	4,600
20	7,900	4,200	7,000	3,700

注）傷害不担保特約を付す場合は上表の掛金より年払3,000円半年払1,600円を差し引き下さい。

※火災事故などには

つぎに火災、落雷、破裂爆発などにより住宅や家財が被害を受けた場合この場合には、これまでの火災共済と同様の方法で火災共済金が支払われます。

※風水雪害には

風水害や雪害には風水雪害共済金が支払われます。

この共済金の支払いは①損害額が時価額の三〇％以上となった場合、②三〇％未満であっても床上浸水の被害を受けた場合です。

①については加入額に時価額分の損害額を乗じた額の三〇％が、②については、加入額の三％が支払われます。

※地震・津波などには

地震、津波、噴火を直接、間接の原因として、全損の被害を受けたときには、加入額の一〇％の地震共済金が支払われます。

※満期時には

「くらし」は満期つきですから満期時には満期共済金と割戻金を支払います。満期共済金は、加入額の一〇％です。

※住宅・家財を対象

「くらし」の契約の対象となる物件は、住宅と住宅に収容される家財で建物については、一六〇〇万円、家財は八〇〇万円が加入限度額となっています。

また、共済期間は＜5年＞＜10年＞＜15年＞＜20年＞満期の四種類があり、掛金の払込み方法は年払と半年払の二種類。

さらにチョコーと同様、前納割引き制度や二回目以後の掛金の払込みについては二ケ月間の掛金払込猶予期間があります。

また五〇％以上の被害を受けても全損でないため地震共済金が出ない場合は、見舞金が支払われます。

ダンシン
信用事業の円滑運営のために……

つぎは、九月から実施の団体信用厚生共済の紹介です。

漁協信用事業の悩みのひとつは漁協や信連から資金融資を受けていた組合員が、死亡や廃疾によって、やむなく償還不能におちいることとでした。

この予期せざる事故に備えるため、系統金融制度に全水共の生命共済を取り入れることで、信用事業の円滑な運営と融資を受ける方の万一の場合の不安を除くことを目的として、誕生したのが新しい漁協の共済「ダンシン」です。

※ダンシンのしくみ

この制度のしくみを簡単にいえば、「漁協や信漁連から融資を受けている方が万一の場合、その債務残高を保障する」というものです。その内容を項目別にみると、こうです。

①共済契約者、信用事業を行う漁協、信漁連などの信用供与機関。

③被共済者、漁協または信漁連から賦払償還で資金を借り入れている満七〇才以下の健康な方（加入時の年令が満十五～六五才までで、法人でないこと）

③共済金受取人、共済契約者とし、支払われた共済金は被共済者の未償還債務に充当される。

④共済期間、加入日から起算した賦払償還期間に合わせ個別に共済期間を定める。

⑤対象となる資金、漁協、信漁連など、融資する資金はすべて団信の対象となる。また、資金の種類、契約件条は全水共と協定するが、該当する被共済者全員とすることが必要。

⑥共済金額、各月ごとの被共済者の債務残高の合計額が共済金額となる各被共済者の最高共済金額は三、〇〇〇万円。

⑦共済掛金、契約団体の規模資金種類などに関係なく一率で、月ごとに払込み、共済金額十万円につき一ケ月二八円。

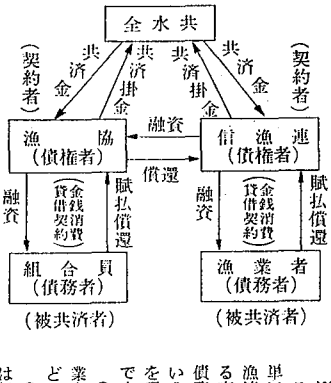
⑧掛金の負担方法、債権者と債務者の間で決定する。

⑨共済金の支払、被共済者の共済期間中の死亡・廃疾に対して支払われその金額は被共済者の債務残高相当額。

⑩協定書の交換、ダンシンの特性として一律の基準で取扱うことは事業実施面での支障がありうるので、漁協・信漁連ごとに、団体の範囲、被共済者の選択、共済期間掛金などについて協定書を取りかわす。

★★

ダンシンのしくみ



県漁連塩谷専務を囲んで
播磨地区漁協職員協議会

去る九月廿六日播磨漁友会館に於いて、県漁連専務参事と播磨地区漁協職員協議会代議員との懇談会が開かれた。午前中県漁連の使命及び組織並びに県漁連が行なっている業務について専務及び担当参事より詳細説明があり、午後より質疑応答の時間がもたれた。参集者も県漁連の使命並びに県漁連の各事業についての仕組について理解すると共に、系統事業に協力する事が必要性を充分認識する事が出来た。又一方県漁連側も日頃第一線で漁業者と接している単協職員の生の声を直接聞く機会にめぐまれ今後の漁連事業運営の指針を得る事が出来県漁連にとっても漁協職員協議会にとっても有意義な一日であった。

難問題追放！
淡路漁婦連・漁家婦人の意識調査行う

二百海里時代への対応策赤潮汚染と漁業環境が激変する中、後継者問題に関しても大きな悩みであるのが現状です。そこで、漁家婦人、また母親として今後の漁業を考えるために、「漁家婦人の意識調査」を実施した。

淡路漁協婦人二百名を対象に行い、百三十名、六十五パーセントの回収率でした。年齢別にみますと、二十一才～三十才六％、三十一才～四十才二十二％、四十一才～五十才四十八％、五十一才～六十才十八％、六十一才以上六％と、云わゆる中年四十代の婦人が半分を占めている。

漁協婦人部に関係したものので、組合に婦人部が必要である七十四％、必要でない二十四％、集会に参加し意見をのべるわずか六％、少しのべる四十九％、黙って聞くだけ四十五％、婦人部が必要にもかかわらず、自分達の意見を反映していないことは、活動推進にも影響をおよぼすであろう。

貯金はどこにしているか？漁協四十七％、一般銀行四十一％、漁協、一般銀行相方に貯金されてる人も含む）漁協外にする理由は、出し入れに不便八十六％、組合まで遠い七％と答えている。

婦人と子供については、子供に漁業をつがせたい二十六％、つがせたくない二十七％、どちらでもよい四十七％、女の子はどこに嫁入りさせたいか？サラリーマン五十九％、商家十％、漁家八％、その他二十三％と収入が安定するところへと望む親の気持ちが出ている。

漁業は、将来性があると思いますか？ある十五％、ない十九％、一概には言えない六十六％、将来性がない理由としては、

(1)漁業に従事する人が減る。

(2)新漁場開発の見込みがない。

(3)物価が上る割に魚価が低いなどがあがっている。

老後の生活に対しては不安である五十七％、不安でないわずか十％、これは後続者問題にも連がっている為、婦人のみならず、漁業関係者の大きな課題でもある。

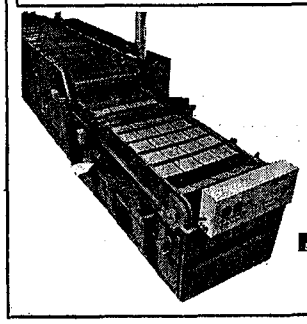
現在従事している漁業については、労働が激しい五十一％、普通四十三％、収入は満足している七％、不満四十三％、労働と収入は反比例しているのが現状である。将来自立したい二十四％、このままでよい七十六％と、向上心をなくしつつある。今の漁業を継続したい理由に、親の代から漁業をしている七十％、他に良い職業がない二十六％、漁業が好きニ十四％、変わりたいと思う理由は、収入が不安定五十九％、収入が悪い二十九％、その他に分かれているが、当然生活費である収入関係で、仕事が左右される。

漁村の娯楽施設については、集会談話室三十二％、体育施設二十六％、子供達のための公園、遊園地二十六％と婦人の希望が出ております。私達漁業者にとっては、色々難問題が立ちふさがっております。これら一つ一つ解消してゆくべき手段を考え、前途有望な道に切り開いてゆくよう決意し合いました。

第26回兵庫県漁村青壮年活動実績発表大会

1. 主　催
   兵庫県漁青連、兵庫県、兵庫県漁連
2. 開催日時
   昭和53年11月18日（土）午前11時より
3. 開催場所
   水産会館４Ｆ大会議室
4. 実績発表
   - ヒオオギ養殖試験について
     家島漁協青年部
   - クルマエビ種苗の生産に取組んで
     湊漁協４Ｈクラブ
   - するめいかつりの漁具漁法の改善について
     柴山港漁協青壮年部

省力化の決定版!!



全自動乾海苔製造装置

ニチモウ ワンマン

ニチモウ株式会社

■大阪営業所
大阪市北区中之島2-22（新朝日ビル）
TEL 06（202）5341

私達の漁港 ②

「福浦漁港」（一種赤穂市管理）

五十五年度に漁港整備完了の見込み

（赤穂市福浦）

福浦漁港は本県瀬戸内海側の最西端、岡山県との県境、日生町に隣接する三方山に囲まれた都市を離れたひっそりとした漁村である。

昭和三十八年十月合併以来、岡山県から本県に属した地域で、現在赤穂市が管理している一種漁港である。本地域の海岸線は多くの湾を有し、地域の中央を流れている千種川の流入と相まって藻場も多く、沿岸漁業としては好漁場を控えている。しかし地先に本県唯一の干潟を有しながら最近利用価値が減少したと漁業者は嘆いている。

赤穂市には東から坂越、赤穂、福浦の三漁協があるが、坂越と赤穂は地方港湾となっており、これらの漁協の規模は小さいが、ひび建による本県のり養殖の発祥地として赤穂は有名である。

赤穂の城下町の流れをくんでこの福浦の町も、そのたたずまいはいにしえを彷彿とさせる落ちつきをみせている。この地方は瀬戸内海の温暖な気候に恵まれ人情豊かな気風は、そのやわらかな方言にも見出され応揚な風情はこの地方の特色といえよう。

地域の漁業に対する主業率は九三・五％と高く、その殆んどが地先の漁業権漁業に依存している。

福浦漁協の経営体数は四三、組合員数八八人、漁船隻数八四隻（三トン未満）年間水揚高約一四〇トン、約八千万円（のりを含む）を揚げている小じんまりした漁村である。

主な漁業種類は地域柄、小型定置が三五、採貝が六、釣、延縄が三、底曳一、その他八経営体となっている。魚種は中高級魚が多く、ぼら、かれい、すずき、はぜちぬ、あなご、いか、えび貝類等となっている。のり養殖も盛んで五十三年度で約三、三〇〇万円と水揚に大きなウエイトを占めている。

本漁港は西播産業都市に近く姫路等の大消費地をひかえており、陸揚げされた魚貝類は殆んど陸上輸送に依存、近年とくに生産基盤として各施設の整備が望まれているところである。

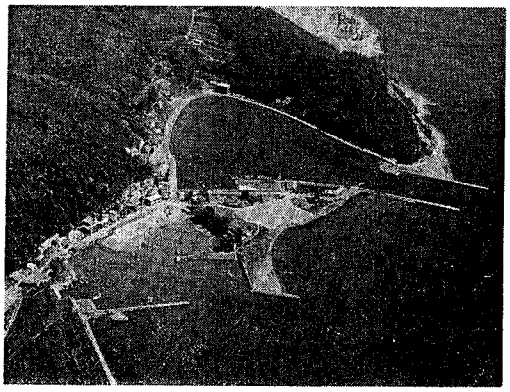
福浦漁港の整備は昭和四四年度より開始され、昭和五〇年度には荷さばき用地が完成、その後着々と整備が進み五四年度には完成する予定である。

本漁港は天然の海岸と古くからある港であるが、各施設の整備はおくれており しかも漁船の接岸壁がなく、海浜が遠浅で干潮時には漁獲物の陸揚げに多大の労力を要していた。

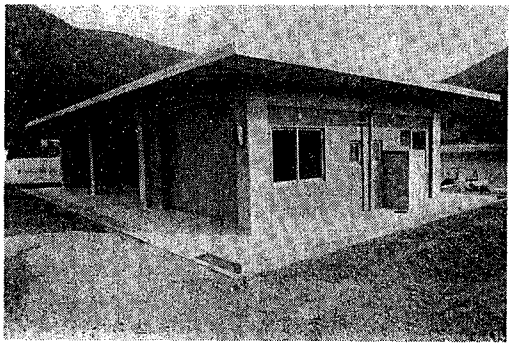
そこで本漁港の整備の重点としては、まづ漁船の安全を図るため、隣接の入江地を利用して泊地を造るための防波堤を整備し、港口を堀削するとともに港内に陸揚休憩用の施設及び背後に漁港施設用地と道路を整備することとしている。

その一つとして前述の荷さばき用地に本年一月、沿岸漁業構造改善事業の特定地域等振興対策事業により約九〇〇万円（補助率1／2）をかけて待望の荷さばき施設が建設された。（写真）従来陸揚された漁獲物の約六〇％が直接民間魚市場に搬入販売されていたがこの施設の設置によって共販率が大巾にアップすることになる。

五十五年度で漁港整備が完成、小規模ながら本県西端で漁業生産に一隅を照らすことになるだろう。



本県内海最西端の福浦漁港



本年1月完成した福浦漁協荷さばき施設

「諸寄漁港」（二種県管理）

（美方郡浜坂町諸寄）

但馬の漁業はなんといっても沖合底曳のずわいがに（松葉がに）と、するめいか一本釣漁業によって代表される。底曳と沖合一本釣を兼業とする兼業船、するめいか一本釣を専業とする専業船とに大きくわかれている。沖合するめいか漁業は三〇トンから一〇〇トン型の鋼船である。諸寄地区には この沖合型いか釣が一二隻（うち九〇トン型が六隻）あり、専業船が七隻兼業船が五隻となっている。

昭和四九年八月、長い間懸案であった浜坂、諸寄、居組の3漁協が合併「浜坂町漁業協同組合」として発足、諸寄、居組は支所として円滑な活動を続けている。

諸寄地区は若い漁業者グループ活動が活発で、その一つの表われとして前記のいかつり専業船にいち早く「急速冷凍装置」を導入（この地域は「船凍船」と呼んでいる。）、長い時は一か月もいかを追って操業を続けている。但馬地域における船凍船の組合毎の隻数は津居山港漁協が五隻、香住町漁協が六隻、浜坂町漁協七隻。（うち諸寄五隻）計一八隻である。

従来の沖合いかつり漁業は砕氷を積込み、沖で漁獲されたいかを砕氷を入れて箱詰めし持ち返るため操業期間が一週間程度に限定されていたが、この船凍船の導入により釣りあげたいかを急速冷凍し冷蔵して持ち返るため、鮮度も良く、長期操業が可能であり、能率的で漁獲努力は向上、水揚高も上昇している。この地区で大きなウエイトを占めるいか釣漁業の近代化がこのように進んでいることは漁港の整備にも大きく影響、その促進が望まれているところである。

諸寄漁港については、この地区の漁業は漁業史からみると七百年に垂々とつづいており、日本海の恵まれた自然条件を利用して漁業生産は古来より盛んであったことが証明されている。明治一九年「兵庫県漁業慣行録」がつくられているがなかに当時のこの地区の漁業概要が別表のとおり記されており興味深い。

但馬海岸諸寄漁港

種別	曳網類（隻）	刺網類（隻）	縦網類（隻）	手釣類（人）	延縄類（本）	文釣類（挺）	漁船（隻）	漁民（人）
三尾村	三	一〇八	八	九一八	一〇〇		八九	一四〇
濱坂村	五	二三	一六	七〇二	一〇〇		五一	一〇〇
芦屋村	三	一七	九	五〇七	二四二		二五	三五
諸寄村	四	二一	一六	九二	一〇六		八六	一七〇
釜屋村	二	一〇		四〇八	四一六	一二〇	三五	五〇
居組村	五	九八	八	二四	九八		一二〇	二四〇
合計	二二	三六	五七	四三六	六四四	一二〇	四六	七五

自ら漁港は狭小となってきた。

諸寄地区の漁業経営体は約六〇、沖合及び沿岸のするめいか一本釣漁業を主体である。近年二〇〇海里問題によって日本海漁業も国際的にクローズアップしてきたが、のんびりした時代の祖先達はさぞかしあの世で嘸然としていることだろう。（関話休題）

大和堆のするめいか漁場の開発以来、各地区とも漁船の大型化が急激に進み、その後時代の変遷とともに連綿としてこの地域の漁業が引き継がれているわけである。近年二〇〇海里問題によって日本海漁業も国際的にクローズアップしてきたが、のんびりした時代の祖先達はさぞかしあの世で嘸然としていることだろう。（関話休題）

大和堆のするめいか漁場の開発以来、各地区とも漁船の大型化が急激に進み、円をあげている。

漁港は前記したとおり狭小になっており、現在一部隣接の居組漁港を利用している。漁港整備は第五次整備計画に引き続き第六次計画（七億九千二百万円）で現在の混雑を解消するため漁港の東側に防波堤、泊地けい留施設等を昭和五六年度完成を目標に急テンポで進められているのが現状である。

古来から漁港として栄えたこの諸寄港をますます整備し育てていくことは、本県但馬漁業の発展に大きく寄与することになるだろう。

「見わたせば沖にきぬまき千年松なみ諸寄の雪の白浜」―西行法師―

第6次漁業センサスにご協力を下さい

11月1日現在で調査する漁業センサスは、昭和24年3月、第1次調査が実施されて以来、5年ごとに実施されています。これから起算すると今回は7回目となるが、33年の調査では、海面における漁業経営体に限定したため「沿岸漁業臨時調査」とし、漁業センサスの名称を用いなかった。このため、今回は「第6次漁業センサス」となります。

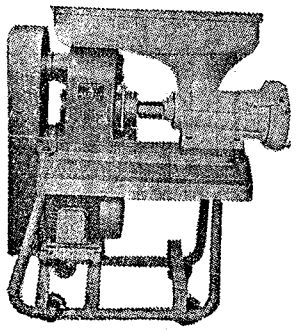
この漁業センサスは、全漁村における漁業の状態、就業者の動き、漁業生産の背後条件等を総合的に調査することによって、わが国漁業の現状を正しく認識することができます。そして、漁業は地理的条件、魚類の回遊状況、気象条件等の違いや、漁村成立の経緯、立地条件等社会経済的条件の違いから漁業構造は、地域によって大きく異っています。

このため、漁業センサスは、地域行政に対応できる地域統計を整備し、200海里時代に適合した水産行政施策を進めるための、基礎資料をつくる重要な役割を担っています。

水産業をとりまく環境は、非常にきびしい状態にある現在、今後の進路を決める重要な基礎資料となるセンサスです。

皆さんの積極的な協力をお願いします。

養魚の調餌と造粒は
コウベヒラガのミートチヨッパーで



養魚用ミートチヨッパー№32から№72まで各種製作しています。
又最近の人工餌料需要の増加にともない生魚と人工餌料をよく練り合せ造粒装置付チヨッパーで給餌することもできます。

（御一報次第カタログ贈呈いたします）

ミートチヨッパーとプレート，ナイフの専門工場
株式会社 平賀工作所　神戸市長田区水笠通5番5号　TEL 代表神戸(078) 921-1527

"みんなで守ろう
きれいな海を"

3 月 海況と漁況

◎海　況

※ **大阪湾**（淡路島側）……3月15日の観測結果では北部の各層水温とも11.2℃内外で平年より＋2.0℃内外、中・南部の各層12.0℃内外で北部同様＋2.0℃内外高目を示し前月同域でやゝ低目であった各層水温は本月に入って全域にわたってかなりの高水温分布を形成している。

※ **播磨灘**……3月1日～2日の観測結果では東部の各層とも8.0～8.5℃で淡路島側が地域的及び平年値ともやゝ高目、北・中部の各層8.0℃内外、南部8.5℃内外で平年並かやゝ低目を示しているが灘全体としてはほゞ平年並に経過している。

※ **紀伊水道北部**……東部（和歌山県側）の表・中層12.5℃内外、底層14.0℃で平年比で＋1.0～1.5℃、中部（沼島周辺及び南部）の表層12.5℃内外、中層12.5～13.0℃、底層14.0～14.9℃で表・中層は＋1.5～1.8℃、とくに底層は＋2.9℃の大巾な高目、西部（徳島県側）は各層とも上下水温差がなく11.0℃内外で＋1.5℃内外高目をそぞれれ示し本月に入り中部域の底層域には沼島南部より舌状に沼島東方域に極めて顕著な紀南分枝流の差込みがあり平年比較で＋3.0℃内外高目の暖水域があり和歌山県沖ノ島～宮崎鼻まで続いている。

◎漁　況（各地）

註・以下は1日1隻当り平均漁獲量、@は1キロ当りの単価円何隻は操業隻数。

※ **明石浦**……小型底曳網メイタカレイ7キロ@㊋3,500㊊1,500，アマカレイ10キロ@1'250，オコゼ4キロ@2,500，マダコ4キロ@1,250，イイダコ15キロ@子持1,500なし300，アイナメ8キロ@㊋2,500㊊1,500，アナゴ5キロ@1,400，15隻（大阪湾北西部昼・夜曳）。アイナメ8キロ@2,500，カサゴ8キロ@1,650，ススキ13キロ@1,750 35隻（明石海峡部）。メイタカレイ10キロ，マアカレイ15キロ，オコゼ7キロ，アナゴ10キロ，マダコ10キロ，イイダコ65キロ，アイナメ7キロ30隻（播磨灘東部昼・夜曳）。延縄カレイ75キロ@㊋2,500㊊1,000，10隻。ブンチン漕イシカレイ20キロ@㊋1,500㊊800，アマカレイ15キロ@1,000，イイダコ10キロ@1,000～300，5隻。

※ **岩屋**……船曳網イカナゴ1,500キロ@160～200，30統。小型底曳網メイタカレイ3キロ@2,200，ハリイカ3キロ@1,100，アナゴ10キロ@800，その他6キロ@400，15隻。各一本釣ススキ5～10キロ@1,200。アイナメ3キロ@1,750。カサゴ4キロ@1,300合計80隻。各延縄アナゴ90キロ@825，5隻。アマカレイ50キロ@1,300，5隻。刺網キス15キロ@1,000，10隻。

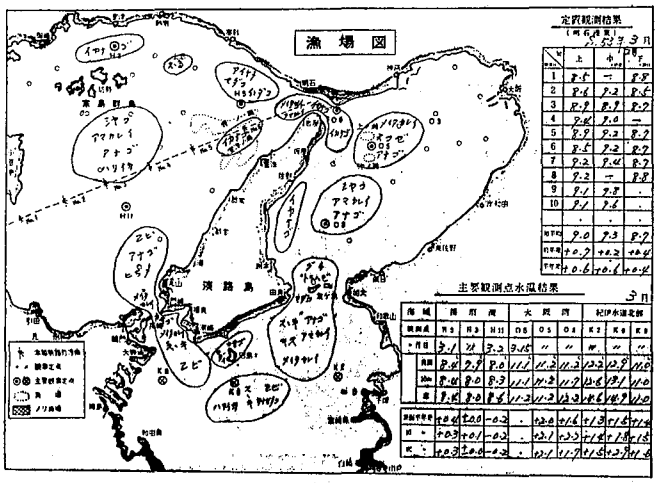
※ **由良**……小型底曳網キス3キロ@1,400アナゴ7キロ@920，マダコ10キロ@1,550，メイタカレイ5キロ@2,760，その他15キロ@400，75隻。各刺網キス17キロ@1,400 10隻。アマガレイ5キロ@1,870，アイナメ5キロ@1,700，その他7キロ@700，20隻。各延縄キス15キロ@2,200，ハゼ11キス680，8隻。カサゴ22キロ@1,330，グチ7キロ@700，4隻。アナゴ85キロ@990，4隻。各一本釣スズキ13キロ@1,350，30隻。カサゴ8キロ@1,240，30隻。マダコ4キロ@1,600，20隻。突棒アワビ7キロ，@2,020，サザエ5キロ@900，マダコ4キロ@1,600，10隻。マダコ24キロ@1,900，2隻。

※ **沼島**……小型底曳網カワツエビ1キロ@2,200，ススキ6キロ@1,000，ハリイカ3キロ@1,000，アナゴ30キロ@800，テナガタコ125キロ@150，42隻。一本釣マダイ5キロ，50隻。延縄アナゴ30キロ@800，3隻。刺網カサゴ，メバル，グレ6キロ@850，メイタカレイ1キロ@1,600，サザエ3キロ@850，アワビ1キロ@㊋3,000㊊1,500，23隻。

※ **福良**……小型底曳網メイタカレイ15キロ@2,500，ヒラメ3キロ@3,000，アイナメ5キロ@1,500，アカエイ5キロ@300，アオシタ3キロ@2,500，オコゼ1キロ@3,500マダコ3キロ@1,100，25隻。一本釣カサゴ6キロ@1,500，18隻。刺網アイナメ30キロ@800，メイタカレイ3キロ@2,000，アマカレイ5キロ@1,500，タナゴ7キロ@1,000，4隻。エビ漕網シラサエビ1キロ@8,000，カワツエビ2キロ@2,500，小エビ(活)4キロ@600，(死)8キロ@300，アカシタ4キロ@1,000，ガザミ1キロ@1,800，その他7キロ@1,000，5隻。撒餌釣スズキ20キロ@1,550，セイゴ10キロ@1,100，マダイ15キロ@2,450，小ダイ7キロ@2,000，チヌ6キロ@1,600，20隻（1組3～6隻）。突棒アワビ8キロ@2,000，サザエ2キロ@900，イソガイ20キロ@300，ナマコ(赤)10キロ@500，(青)45キロ@250，15隻。ウニ70～80枚1枚900，5隻

◎本月の特記事項

※ **タコ類**……前月に引続き明石海峡及びその東西海域でのマダコ漁は本月も不振でとくに大阪湾北西部並びに明石海峡部では昭和51年同期の35%，52年の60%の低漁獲量が続いている。しかし反面イイダコ漁は昭和51年同期の大阪湾北西部での漁獲量は7～8キロ，播磨灘東部では40キロ，52年は両域とも漁獲皆無で比較にならない漁獲量を示した。しかし本年は大阪湾北西部で1日1隻当り15キロ，播磨灘東部では60～70キロの入網漁獲量で極めて豊漁が持続している。また沼島南部海域で操業中の小型底曳網でテナガダコを1日1隻100～150キロの爆発的大量入網をみている。（51年同期8～20キロ，52年5キロ内外）。



4 月 海況と漁況

◎海　況

※ **大阪湾西部**（淡路島）……19日の調査では北部各層とも12.6℃を示し平年比較で各層とも＋1.0℃内外高目，南部表，中層13.0℃～13.4℃，底層13.4℃～13.6℃を示し北部同様＋1.0℃内外高目を示した。

※ **播磨灘**……3～4日の調査では東部各層とも10.6℃を示し平年比較で各層とも＋0.5℃内外高目，北西部各層とも10.0℃内外を示し，ほぼ平年並，南西部各層とも10.0℃で表層平年並，中～底層で＋0.5℃内外高目を示した。

※ **紀伊水道北部**……19日の調査では東部表，中層13.4℃，底層14.6℃を示し平年比較で表，中層－1.5℃，底層－0.7℃低目，中部表層14.2℃，中層13.6℃，底層15.8℃を示し表，中層で－0.6℃～－1.0℃低目，底層では逆に＋17℃高目，西部各層とも，12.6℃を示し＋0.3～＋0.5℃高目で特に東部の低目に対して中部底層での高目が目立っている。

◎漁　況（各地）

註・以下は1日1隻当りの平均漁獲量，@は1キロ当りの単価円，何隻は操業隻数）。

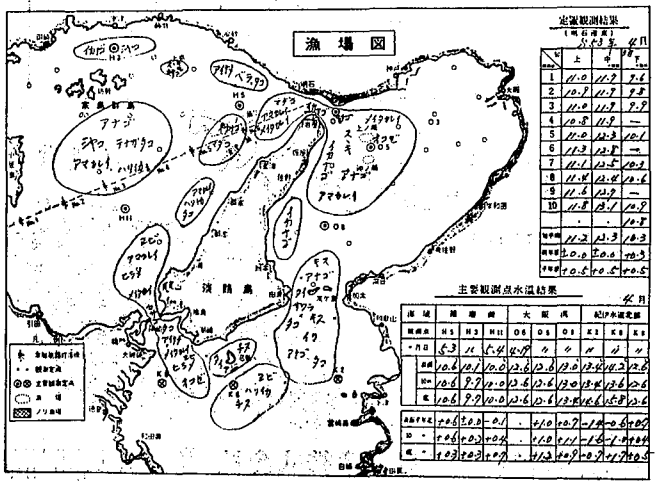
※ **明石浦**……小型底曳網メイタカレイ7キロ@㊋3,500㊊1,500，アマカレイ10キロ@1,250，オコゼ5キロ@2,500，アナゴ5キロ@1,400，マダコ7キロ@1,250，アイナメ10キロ@㊋2,500㊊1,500，15隻（大阪湾北・西部昼・夜曳）。カサゴ30キロ@㊋1,500，㊊200，アイナメ13キロ@㊋2,500㊊1,50，マダコ10キロ@1,150，6隻（明石海峡）。メイタカレイ10キロ，アマガレイ15キロ，オコゼ8キロ，アナゴ10キロ，マダコ10キロ，イイダコ35キロ，アイナメ10キロ30隻（播磨灘東部昼・夜曳）。各一本釣ススキ13キロ@1,750。アイナメ7キロ@2,500。カサゴ8キロ@1,650，合計35隻各延縄ススキ35キロ@1,650，10隻。アマカレイ75キロ@㊋2,500㊊1,000，10隻。ブンチン漕イシカレイ20キロ@㊋1,500㊊800，アマカレイ15キロ@1,000，イイダコ10キロ@子持1,000なし300，5隻。イカナゴ船曳網5,000～6,000キロ@57，1統。

※ **岩屋**……イカナゴ船曳網5,000～6,000キロ@60，20統。小型底曳網メイタカレイ3キロ@2,200，ハリイカ3キロ@1,100，アナゴ13キロ@800，テナガタコ7キロ@400，20隻。各一本釣ススキ7キロ@1,200 アイナメ3キロ@1,750。カサゴ3キロ@1,400合計80隻。各延縄アナゴ80～150キロ@825，5隻。アマカレイ45キロ@1,400，5隻刺網15キロ@1,000，10隻。ワカメ採り10～25キロ(乾)@2,250，11隻。

※ **由良**……小型底曳網キス3キロ@1,500，アナゴ8キロ@820，イカ5キロ@1,400，マダコ4キロ@1,460，その他12キロ@500，75隻。各刺網キス15キロ@1,500，10隻アマカレイ4キロ@2,200，メイタカレイ3キロ@3,100，イカ8キロ@1,400，その他10キロ@800，20隻。各延縄アナゴ85キロ@800，4隻。キス13キロ@2,300，ハゼ5キロ@700，8隻。カサゴ16キロ@1,350，グチ12キロ@500，4隻。各一本釣マダイ2キロ@3,300，20隻。カサゴ4キロ@1,300，20隻。曳縄サワラ6キロ@1,680，30隻。タコ壺縄23キロ@1,680，2隻。突棒アワビ5キロ@1,820，サザエ5キロ@1,200，マダコ3キロ@1,200，10隻。

※ **沼島**……小型底曳網カワツエビ2キロ@2,000チヌ30キロ@800，ハリイカ9キロ@800，小エビ25キロ@150，マダイ3キロ@2,800，42隻。各一本釣ムロアジ35キロ@1,200，55隻。マダイ4キロ@㊋3,300㊊2,500㊊2,300，4隻。延縄アナゴ20キロ@700，2隻。刺網チヌ3キロ@800，ハリイカ3キロ@800，サザエ5キロ@800，26隻

※ **福良**……小型底曳網メイタカレイ15キロ@1,800，アイナメ5キロ@1,500，アオシタ3キロ@2,500，アカエイ5キロ@300，ヒラメ3キロ@2,500，アマカレイ5キロ@1,200，オコゼ1キロ@3,100，マダコ3キロ@1,100，25隻。シラサエビ1キロ@8,000，カワツエビ2キロ@2,500，小エビ(活)3キロ@600，(死)8キロ@300，ガザミ1キロ@1,500，アカシタ4キロ@1,000，その他8キロ@1,000，5隻。一本釣カサゴ5キロ@1,300，18隻。撒餌釣スズキ20キロ@1,550，セイゴ12キロ@1,100，マダイ15キロ@2,450，小ダイ8キロ@2,000，チヌ10キロ@1,600，アマカレイ3キロ@1,000，20隻（1組3～6隻）。刺網アイナメ30キロ@800，メイタカレイ3キロ@1,800，アマカレイ5キロ@1,200，タナゴ8キロ@1,000，4隻。突棒ナマコ(青)50キロ@250(赤)12キロ@500，マダコ1キロ@1,000，イソガイ20キロ@300，アワビ7キロ@2,000，サザエ1キロ@900，15隻。ウニ70～80枚1枚800，5隻。



マダイ稚魚の標識放流調査

―兵水試―

瀬戸内海栽培漁業事業の一環として、水産庁・栽培漁業協会および瀬戸内海東部海域水産試験場（香川・徳島・和歌山・兵庫）の共同研究により、標記調査を実施します。本年度兵庫県では下図の地点に標識をつけたマダイを放流しましたので、再捕されたときには、是非ともお知らせください。

1、放流目的：マダイ稚魚の拡散、移動状況調査

2、放流場所：①津名郡北淡町育波地先（一〇、〇〇〇尾）②飾磨郡家島町男鹿先地（一〇、〇〇〇尾）

3、放流月日：昭和五三年九月一四日

4、標識マダイの大きさ　全長八～一二センチメートル

5、報告願いたいこと

㋐住所・氏名

㋑年月日・場所・漁具

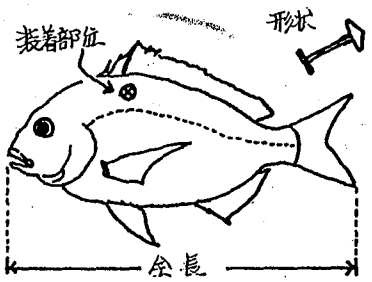
㋒魚の大きさ（全長、体重）、標識取付部分のキズの状態。

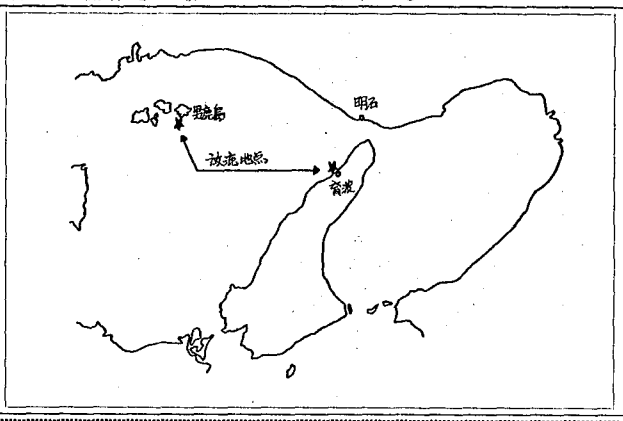
㋓用紙に標識票をセロハンテープなどでとめてください。

報告先：明石市中崎一丁目六―八　兵庫県立水産試験場

※報告いただいた方に記念品を贈呈します。

※兵庫県以外の放流魚についても当場にて記念品を贈呈します。





東部海域標識一覧

機関名	色別
兵庫水試	赤
香川〃	青
徳島〃	黄
和歌山〃	白

八十八判記

(5) 泣くな参事よ

海の色も透明に輝く秋。飯もうまいし、煙草もうまい。

なれど、なさねばならぬ大役あり

職員昇給を役員会から参事に一任という大命降下、には実のところ頭が重い。

サア大変!!

人が人をさばくことは、罪悪なり。

という論拠がどうにもこびりついて離れない。

人が人を評し、みんなに納得してもらえることのむづかしさ

少しおおげさに言えば個人の基本的人権の尊重さにもふれかねない。

考えぬけば、ズルムケになると思はれる禿頭もそれをいとうこはいられない。

十四人の職員中若いものは若いもの若いもののみかた。

古いものは古いものなりの考え方。

親規採用者は又それなりに。

各々その言い分は、聞く側にとっては至極もっともな意見、要望ばかり。

○

参事は蝙蝠だといった人がいるが、それで可

役員の立場になり、職員の側にもたって考えなければならない。

人件費に対する損失の圧迫をおさえて、新しい事業収益を考えない役員。

現実生活の複雑多岐と生活様式限界の伸縮性を度外視して、それをぎりぎりの生活最底線だと主張する職員。

いづれも理論の完全性を損っていやあしないか?

○

だが結果的にみて、いわゆる個人の努力が報いられ、それによるモラルが向上して、その企業の生産性（利潤追求）が高められる方式にもっていかなければいけない。

漁協の七不思議の一つに職員の給料が低いという、いと幼稚めいたことをいう人がおられるが、世の中は日に月に大きく変っている。

その変化によう対応せず、取り残されたり、それを避けようとする企業は転落してゆくという。

役員も、職員も、みんなが現状を打破して、変化に即応できる能力を養はなければいけない。

昇給のことにしても……

どうだろうか。

諸賢のご高見を伺えればこれに過ぎたる幸なし

（53・9・30由良漁連山上）

漁協生活の除幕（四）

苦情というのは、箱をあけてみたら表面で見た大きさと違って小さかったから、いくらいくら負ける、かに何枚で買ったが中に一枚甲羅のやわらかいのがあるから、これこれ負ける、等々要するに買手が何だ、かんだと理由をつけて値引を要求することである。理屈から言へば品物も見、納得の上で糶り落した取引済みの品だから値引きを気めることが道理に合わぬのだが、長い間買手上位の浜市に馴らされて来た漁師達は仲買の要求に否とは言へず、渋々承知するのが実情であった。私のノートはそういう苦情が沢山書き込まれ糶人に報告、糶人は売手の漁師の意見を聞くという形式は踏むが、前記の如き買い手の言うがままだから買い手横暴という念を禁じ得なかった。漁師より仲買が一枚上だった。

ということは漁師の力の団結が弱かったというわけである。帰港船の数にもよるが、ともかく市が終ると、事務室作業に移る。先づ苦情ノートにより浜帖修正、各船の売上集計、買人別仕訳、売買日計簿記入、これが終るまでは昼食はとらせてもらへなかった。ちなみに当時の次席事務員が十年程前梁山港漁協参事を辞められた。小林盛次氏（現存）で、まことに几帳面な人で、浜帖つけ、事務室に戻ってからの記帖計算主任であった。やがて昼食休憩。午後四時には夕方の市をはじめるからそれまでに、上計の部落から水桶を天秤棒でかついで戻り水がめを満水にしておかねばならない夜の市に備へてのカーバイトランプの掃除。やがて開市、帖合せ、かたづけ、荒掃除。幸か不幸か初出勤の日は帰港船多く新米の私は緊張しぱなつしの大忙しの一日であった。午後八時帰宅。飯を丁るや目覚まし時計を四時の十分前にセットし床にもぐるや否や泥沼に引き入られるように眠つてしまった。ああ一日五十銭を稼ぐのも大変だわいと思いつつ……。

今から半世紀に近い四十八年前のことである。

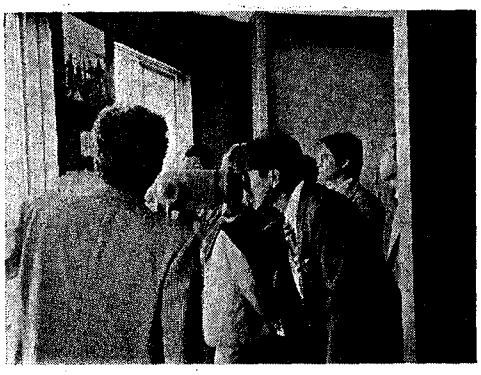
（次号につづく）

漁協一代（その七）

作花英治

北方領土問題視察研修

県漁青連視察研修会



北方領土をみる青年部役員（根室にて）

去る9月13日～16日にかけて、県漁青連役員6名は北方領土問題・青年部活動の視察研修のため北海道漁連・北海道漁連根室支所・野付漁協等を訪問した。

北海道は全道が10支庁に分けられ、各支庁毎に地区漁青連が集合して道漁青連（北海道漁協青年部協議会）が形成されている。）単協青年部は一四〇部あり、部員数は約四、七〇〇余名にのぼっている。

生活苦が原動力となって以前は青年部活動も活発なものであったが、生活の向上に伴ない、活動目標の喪失が目立ち、現在では活動停滞則となっている。

このため道漁青連では、「漁業経営を守る運動」を推進し、これを持続的に発展させるため「青年部活動のすすめ方」を創案し、組織改善等の三ケ年計画を推進している。

また、後継者対策については、二百海里漁業専管水域の設定に伴なう影響もあり、後継者不足に悩まされる地域はなさそうである。

実践活動を視察するために訪れた野付漁協青年部では、組合の協力組織として青年部の活発に活動するのが感じられた。

北方領土を見学した青年部役員は、その近さにおどろくばかりで、古来からの好漁場が一日でも早く返されるようにと願って、今回の視察を終えた。

× ×

いすゞ
マリンエンジン
UM06BBIB
高速への挑戦！
特長
1.小型、軽量、高出力
2.卓越した耐久性、信頼性
神戸いすゞ自動車株式会社
〒658 神戸市東灘区住吉浜町17
TEL(078)811-1171(代)

一滴の燃料を生かす確かな技術
余裕の出力、曳き力抜群！
●船舶主機用3.0～2400馬力●
●船舶補機用3.5～3600馬力●
ヤンマーディーゼル
船舶主機
〈内海底曳用〉
3E15B形
〈15馬力/1400回転〉
●詳しいカタログをお送りします・本社・営伝部・まで
ヤンマーディーゼル株式会社